

第二十一回帝國議會
衆議院

相續稅法案外一件委員會會議錄(速記)第二回

會議

明治三十七年十二月七日午前十時二十分開議

出席委員左ノ如シ

立川	雲平君	漆	昌巖君	山本	繁造君
北村	左吉君	石川	清君	吉植	庄一郎君
湯山	壽介君	磯部	四郎君	須見	千次郎君
清水	隆徳君	伊夫伎	資弼君	木村	格之輔君
首藤	陸三君	景山甚右衛門君		阿部	德三郎君
中村	清一郎君	鳥山	敬二郎君	竹田	千代足君
柚木	慶二君	林	小參君	齋藤	良輔君
山口	達太郎君	北畠	具雄君	關	春茂君
澤田	耕治郎君	武内	美代吉君		

出席政府委員左ノ如シ

大藏省主税局長 若槻禮次郎君

大藏書記官 菅原 通敬君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

相續稅法案

登錄稅法中改正法律案

○委員長立川雲平君 開會致シマス、本會ハ相續稅法案ト登錄稅法中改正法律案ノ二案ヲ、審査スルコトニナリテ居リマスガ、先ヅ相續稅法ノ方カラ始メヤウト思ヒマスガ、御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フモノアリ)

○委員長立川雲平君 ソレデハ其方カラ質問會ヲ開キマス

○阿部徳三郎君 開會ニ先ツテ申上ゲテ置クコトガゴザイマスガ、本日ハ總テ質問ニ留メ、若シ質問ガ早ク濟ミマシタナラバ、修正御意見ノアル方ハ其御意見ヲ提出サレテ、總テ決定ハ次回ニ讓ラレルヤウニ致シタイ

(「贊成々々」ノ聲起ル)

○委員長立川雲平君 然ラバ本日ハ質問ヲ先ヅ始メマシテ、尙時間ガアリマシタナラバ、修正御意見ノアル御方ハ、御提出ニナルヤウニシテ、決議ハ次回ニ讓ルコトニ致シマス——本案總體ニ付イテハ御異議アリマセヌカ

○磯部四郎君 總體ニ付イテ質問ヲ致シマスガ、是ハ相續稅法ニアリマスカラ、固ヨリ相續稅法デアリマセウガ、贈與或ハ遺贈若クハ社團財産等ノ寄附ト云フモノガアリマスガ、是等ノ贈與ヲ受クル者若クハ寄附ヲ受クル者或ハ遺贈ヲ受クル者ノ方ガ、若モ將來ニ何等カノ義務ヲ負擔スルコトニセネバ、全クノ利益ヲ受クルコトニナルノデアルガ、相續稅ニ限リテ此稅ヲ取ルト云フ御趣意ハ、ドウ云フ理窟カラ來タノデアルカ、追々其方モ取ルト云フ御趣意デアルノカ、大體ニ付イテチヨット質問ヲ致シマス

○政府委員若槻禮次郎君 此相續稅ニ付イテハ、歐羅巴ナドノ仕組ハ財産ヲ相續シマス、其相續人カラ之ヲ取ルト云フヤウナ立テ方ニナリテ居ルコロモアリマス、又ハ相續財産其者カラ之ヲ取ルト云フヤウナ立テ方ニナリテ居ルコロモアリマス、又ハドデハ、從前ハ財産其者カラ取ル、又相續人カラ取ル、又遺贈ヲ受ケタ者カラ取ルト云フヤウニ、一遍ニ相續ニ付イテ種々ナル方面カラ稅ヲ取ルト云フヤウナ仕組ヲ立テ居ルタノデアリマスガ、ソレガ千八百九十四年カラシテ、相續財産カラ取ルト云フ方ノ側ニ改正ヲ致シマシテ、將來ハ追々其方ニ纏メテ居ルト云フヤウナ、法律ノ沿革ニナリテ居ルノデス、今度政府ガ相續稅法ヲ立案シマスニ付イテハ、ドウ云フヤウナ仕組ニシヤウカト云フコトニ付イテ、餘程考案ヲ加ヘマシタガ、相續人或ハ遺贈ヲ受ケタ者カラ之ヲ取ルト云フヤウニスルヨリモ、相續財産其モノカラ相續稅ヲ取ルト云フ方が、事ガ簡便ニシテ又十分財産ノ高ニ應ジテ、幾ラカ率ヲ變ヘテ往クト云フヤウナ場合ニ於テハ、適當デアルト見タノデ、唯今提出ニナリテ居ル相續稅法ハ、相續財産其モノカラ取ルト云フ仕組ニナリテ居リマス、隨テ唯今御尋ネニナリテ遺贈ノ方カラ取ツタガ宜カラウト思フノニ、ソレヲ取ツテナイガ、追々取ル積リカト云フ事柄ニ對シテハ、斯ウナンデゴザイマス、相續財産ト云フモノハ、マダ遺贈ノ辨濟ヲシタイモノデアリマスカラ、是カラ稅ヲ取ツテ置クト、稅ヲ取ラレタ後トデ、相續ナリ遺贈ナリニ掛ケルト云フコトニナリマスカラ、被遺者カラ取ルトハゴザイマセヌカ、相續財産カラ取ルト云フ仕組ニナリテ居ルノデ、サウ云フ結果ニナルノデス、贈與ニ付イテハドウカト云フニ、贈與ノ度毎ニ稅ヲ取ルトニスルト、是ハ餘程煩雜デモアリマスシ、同時ニ又世間日常ノ生活上ニ餘程關係ヲ持ッテ居ル場合ガ起ラウト思フノデ、贈與ノ場合ハ稅ヲ取リマセヌ、但シ相續稅ヲ脱スルヤウナ傾向ノアル場合ニ於テハ、ソレヲ脱セシメナイヤウナ手段ヲ執ルタメニハ、法案全體ヲ御通覽ニナルト、其趣意ガ判明致シマス

○磯部四郎君 大體ニ付イテハ異議ガゴザイマセヌ

○委員長立川雲平君 ソレデハ大體ノ質問ハコレデ止メテ、第一條ニ付イテ質問ヲ……

○磯部四郎君 第一條ニ付イテチヨット質問ヲ致シマスガ、茲ニ「本法施行地ニ在ル相續財産」ト云フ文字ガアリマスガ、此相續財産中ニハ、ドウ云フヤウナモノヲ包含セシメラレル御積リデアリマスガ、例ヘバ後ト二種々財産ノ定義ガ出テ居ルヤウデゴザイマスケレドモ、外國ニ在ル會社ノ株券ノヤウナモノヲ持ッテ居ル、所謂權利株券デスナ、日本國內ニ在ル會社ノ株券ナラ一ノ向議論ハゴザイマセヌケレドモ、外國ニ在ル會社ノ權利券トカ云フヤウナモノモ、此中ニ這入ッテ居ルノデアリマスガ、施行地ニ在ル相續財産ト限ラレタノハ、何カ意味ノアルコトナンデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 本法施行地ニ在ル相續財産ト限ッタノハ、相續稅ヲ唯今施行致シマシタナラバ、其法律ノ行ハレテ居ル土地ノ財産ダケカラ、之ヲ取ルノガ至當デアラウト云フ考カラ致シマシタノデ、唯今御尋ネニナリテ外國ニ在ル會社ノ株券ヲ持ッ

テ居ル、若クハ株ヲ募ラヌ中ニ權利ヲ持テ居ル——株券ヲ得ルト云フ權利ヲ持テ居ル、サウ云フヤウナモノニ付イテハ、第二條ニ規定シテアルノデアリマス、サウ云フ疑ガ必ズ起ルニ相違ナイト思ヒマシタカラ、一條ニ規定シテアルノデ、本法施行地ニ住所ノアルモノデアレハ、外國會社ノ株券デモ、外國人ヲ債務者トスル債權デモ、總テ本法施行地ニ在ル財產ト看做ス、本法施行地ニ住所ノアルモノデアレハ、サウ云フ權利ノモノデアルト、本法施行地ニ在ルモノト見ナイ、斯ウ云フコトニナツテ居リマス

(質問ナシト呼ブ者アリ)

○委員長立川雲平君 第一條ニ付イテ御質問ガナケレバ第二條ニ移リマス、第二條全體ヲ通シテ……

○阿部徳三郎君 政府委員ニ御尋ネ致シマスガ、此本法施行地ニ住所ヲ有セザルトキハ第二號ノ、詰リ前二項ニ掲ゲタル以外ノ財產權ハ、相續財產トセヌト云フヤウニナツテ居リマスガ、今磯部君カラモ御尋ネニナツタヤウナ事ガアツテ、本邦ニ或ハ株券トカ、或ハ財產ヲ持テ居ッタモノヲ、財產ニ組入レラレナイト云フコトハ、ドウ云フ趣意デアリマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 被相續人が外國ニゴザイマス、何レ其人ノ持ッテ居ル株券等ハ、外國ニ現ニアラウト思ヒマス、殊ニ株券ナドデアリマセヌデ、記名債券ノ如キモノデアリマス、勿論被相續人ノ居ルトコロニアルモノト云フ方が、相當デアラウト思フ、ソウ云フモノデアリマス、相續ガ開ケマシタトコロガ、外國ニ相續ガ開ケラカ、相續開始ト云フモノハ日本ニ關係ナイ、サウ云フ時ニ其外國ノ被相續人ガ其死亡當時ナリ——外國人デアリマス、多クハ死亡デゴザイマスガ、死亡當時ニ於テ有シテ居ッタ權利ガアルト云フデ、日本カラ稅ヲ取ラウト云ツタトコロガ、是ハ言フベクシテ實際ニハ行ハレタノデアリマスカ、初カラ内地ニアルモノニ付イテノミ、相續稅ヲ取ルト云フ仕組ヲ取リマシタ

○磯部四郎君 一體本法施行地ト云フノハ、ドレダケヲ限ラレタ御考デアリマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 本法施行地ト云フノハ、實ハ此相續稅法ハ追々考ヘマシタナラバ、臺灣ニモ施行シテ宜イカモ知レマセヌガ、今ノ所デハ政府デハ臺灣マデ直ニ施行スルト云フ意見ヲ有チマセヌノデ、臺灣ヲ除外シタ帝國全部ヲ申シマス

○磯部四郎君 尙チヨット御尋ネ致シマスガ、日本人ガマダヤハリ治外法權ヲ有ッテ居ル處ガゴザイマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ支那朝鮮等デス

○磯部四郎君 其處デハ是ハドウシマスカ、日本人ノ住所ガ朝鮮若クハ支那等ニアツタ時分ニハ、其處ヲヤハリ本法施行地ト、御覽ノ御積リデアリマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 治外法權ハ唯一種ノ別ノ關係デゴザイマスノデ、ヤハリ支那朝鮮ハ帝國内デナカラウト思ヒマス、其處ニ居ルモノハ施行地外、則チ外國デアルト認メマス

○山口達太郎君 唯今政府委員ノ御答ニハ、臺灣ナドニハ施行セヌト云フ御考ノヤウニ承リマシタガ、サウデアリマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 左様デゴザイマス

○山口達太郎君 サウスルト、臺灣モ帝國內ニナツテ居リマスガ、ソレハ勅令カ何カデ御定メニナル御考デアリマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ御承知ノ如ク、法律ニシテ臺灣ニ施行スルトヲ要スルモノハ、勅令ヲ以テ之ヲ定ムト云フコトニナツテ居リマスカ此法律ヲ臺灣ニ行フト云フ勅令ヲ出シマセヌケレバ、此法律ハ臺灣ニハ行ハレマセヌノデゴザイマス

○吉植庄一郎君 臺灣ニ相續稅ヲ布カナイト云フ譯ハ、ドウ云フ譯デゴザイマス

○政府委員若槻禮次郎君 臺灣ノ事情ハ、大分此内地一般ノ事情ト違ヒマスノデ、唯今ノ處デハ、少シク彼處ニ相續稅ヲ施行スルト云フコトガ、出來ルカ出來ナイカ、マダ實ハ政府ハ其處マデハ調査シテ居リマセヌト申サナケレバナラヌ、調査シタ上ニ或ハ施行シタ方が宜イナラバ施行致シマスガ、今ハドウモ相續稅ノヤウナモノヲ、直ニ臺灣ニ施行スルト云フコトハ、餘程困難デアラウト考ヘテ居リマス

○委員長立川雲平君 第二條ハ御質問ニアリマセヌカ、然ラバ第三條ニ移リマス

○磯部四郎君 チヨット御待チテ願ヒマス、此二條ノ末項ヲチヨット願ヒタイ「相續開始前一年內ニ本法施行地内ヨリ本法施行地外ニ轉シタルモノノ住所又ハ船籍ハ本法施行地内ニ在ルモノト看做ス」ト、末項ニ出テ居リマスガ、施行地外ニ在ルモノニ付イテハ、殆ド此相續稅ヲ課セヤウトシテモ、實際ムツカシイ、ソレデアルカラ此施行地外ト云フコトヲ、區別シタト云フコトニナツテ居リマスガ、ソレハ如何ニモ御尤デアル、サウスルト此末項ノ一年內ニ遡ッテ、本法施行地外ニ住所ヲ轉シタルモノニ付イテハ、第二條ノ除外サレタ者モ總テ容易ニ行ハレ得ルト云フ、御考デアリマスカ、ソコヲチヨット伺ッテ置キタイ

○政府委員若槻禮次郎君 御尤デゴザイマス、此末項ハ少シク前ノ協議トハ一樣ニ往キマセヌカラ、サウ云フ御尋ネガ出マスノハ御尤ニ思ヒマスガ、此末項ハツマリ脫稅スルノヲ防ガウト云フ意志カラ出タノデゴザイマスノデ、實際ハ餘程困難デアリマセウケレドモ、相續ヲスルガタメニ一時住所ヲ移シテ置イテ相續ヲシテ仕舞ッテカラ、又住所ヲ轉ズルト云フヤウナコトガアリマス、第二條ノ第二項カラ大變相續稅ノ上ニ響イテ來ル問題ガ起ルモノデアリマスカ、ソレデ一年內ニヤルモノハ、或ハ相續稅ヲ脱スル意思デアツタラウト云フ推定ヲ下シテ、其豫防ヲ致シタノデゴザイマス

○關春茂君 此開始前一年內ト云フコトハ、無論施行後直チニト云フヤウナ……

○政府委員若槻禮次郎君 相續ノ開始スル時ヨリモ滿一年以内……

○關春茂君 ソレハ分ッテ居リマスガ、例ヘバ之ヲ施行サレタ翌日、假ニ相續開始スル者アリトスレバ、ソレヨリ遡ッテ一年內トイヘバ、法律施行前ニ及ブコトニナリマスカ、法律ヲ施行シタ後ニ一年經ッテカラ始メテ開始スルモノ、デナケレバ、此法文ヲ應用シナイト云フ意味ニナリマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 ツマリ法律ノ既往ニ遡ルヤ否ヤハ別問題デアリマスガ、今日移ッタ人ハ此法律ノ施行セラル、前一年內ニナルカラ、ソレハドウカト云フ御尋ネデゴザイマスカ

○關春茂君 一年ニナランノデゴザイマスカ、此制裁ヲ受ケナイモノデゴザイマセウ

○政府委員若槻禮次郎君 其處マデノ細カイ規程ニハナツテ居リマセヌガ、斯ウ云フ法律ガ成立シタ後ト解釋スル、總テ是ハ法律ノ成立デカラノコト、考ヘマス

○湯山壽介君 第三條ノ「相續開始前一年內ニ被相續人ガ本法施行地ニ在ル財產

ニ付爲シタル贈與ノ價格ヲ加ヘ」ト云フコトハ、ドウ云フ場合ニナルノデゴザイマスガ、尙ソ
レト相續人ガ本法施行ノ地内ニ住所有スル時ニハ、戶數割ノ如キ總テノ其人ニ係ル
所ノ公課、又第三ノ債務ト云フモノガ——總テノ債務ガ控除サレコトニナツテ居ルノ
ニ、被相續人ガ住所ヲ施行地ニ有セナイ時分ニハ、其財產ニ係ル所ノ公課、其財產ヲ
目的トシタルコロノ債務ノ外ハ引クコトガ出來ナイト云フ、是ハドウ云フ理由カラ斯ウ云
フコトニナルノデゴザイマスガ、尙永代借地權ハ相續稅ノ課稅ノ價格ニ算入セズ、是ハド
ウ云フ理由デ課稅ヲシナイト云フノデアリマスガ、此三點ヲ……

○政府委員若槻禮次郎君 此相續開始前一年內ニナシタ贈與ノ價ヲ加ヘルト
云フノハ、計算上加ヘルノデゴザイマス、今現ニ相續財產ガアル其上一、今ハ財產中ニハ
ナイケレドモ、贈與シタルモノガアル、其贈與ガ相續開始前一年以內ニアツタ贈與デアリマ
ス、其價ヲ之ニ入レマシテ、例ヘバ相續財產ガ一萬圓アル、サウシテ其相續ノ開始ス
ル滿一年前ニ五千圓バカリ贈與シテ居タルト云フコトガアルト、其五千圓ヲ一萬圓ニ加
ヘテ一萬五千圓ト勘定シ、其中カラ公課葬式債務ノ費用ト云フヤウナモノヲ控除スル、
ソレハ事實ニ據ッテ認メルノデアリマス

○湯山壽介君 其方ハソレデ宜シウゴザイマスガ、次ノ項ニ往ッテ一年前ニ贈與ヲ受ケ
タル者ハ、相續ト看做シテ取ルト云フ條文ガアル
○政府委員若槻禮次郎君 相續ト看做シテ取ルト云フノデ、ソコハ又後ニ至テ申上ゲ
マスガ、若シ相續稅ガ相續財產ノミデ拂ハレヌト云フコトガ起ツタナラバ、其不足額ダケ
ハ、贈與ヲ受ケタル人ガ更ッテ納メナケレバナヌト云フノデス

○湯山壽介君 上云フノハ第三條ノ精神ナデスカ
○政府委員若槻禮次郎君 第三條ノ精神ハ、相續財產ニ加ヘテ加算スル、ソレハドウ
カト云フト、加ヘタダケ相續ノ額ガ多クナルノデアリマス

○清水隆德君 今ノ項ニ付イテ伺ヒタイデスガ、此一年內ニ贈與シタルモノハ、ヤハリ相
續財產ニ加算スルト云フ目的ハ、詰リ脫稅ヲ防グト云フコトカラ起ルノデアリマスガ、又
一ツノ理由ガアルノデアリマスガ、ソレカラシテ、三項ニ債務ト云フモノヲ總テノ財產ノ中
カラ控除スルコトニナツテ居リマスガ、之ハ先ノ第五條ノ二項ノ「第三條ニ依リ控除スヘキ
債務金額ハ、公正證書ヲ以テ證明スルモノ、外、政府ガ確實ト認メタルモノニ限ル」之ニ
關聯シテ居ルノデアラウト思ヒマスガ、或ハ公正證書ニシテナイモノ、或ハ手形額ト云フ
ヤウナモノヲ以テ、若シ債務ガアレバ、之ハ債務ノ公然認ムルモノデアラウト思ヒマスガ、
若シモソレヲ賣ルト云フコトニナルト、或ハ債務ヲ拵ヘテ幾ラデモ此相續價格ヲ減ジシ
マウコトガ、事實ニ於テ出來得ラル、ヤウニ考ヘラレマスガ、之等ヲ防グト云フ御考ヘト云
フモノハ、何カアルノデアリマスガ、其邊ノコトヲ詳シク伺ヒタイト思ヒマス

○磯部四郎君 私モ併セテ伺ヒマスガ、一年內ト限ラレタノハ、民法カラ來タノデアリ
マセウケレドモ、モウ少シ長クスルト云フコトニハナラナイノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 一年內ニ贈與ヲ加算スルト云フコトハ、脫稅ヲ防グト云
フ目的デアルカト云フ御尋ネニ對シテハ、大體ニ於テハ左様デアルト申サナケレバナリマセ
ヌ、民法條例ノ遺留分ノ場合ニ於テモ、遺留分ヲ全フスルコトノ出來ナイ時ハ、一年內

ノ贈與ヲ減殺スルコトヲ得トアリマス如ク、是等ノ方カラ相續稅ヲ取ルニ於テ、一年內ニ
外ニヤジテモ尙取ルゲト云フコトデ、事實上贈與ヲスルト云フヤウナコトヲヤメサセルノデハ
ナイ、贈與シテモ宜イガ、ソレヲヤツタメニ相續稅ノ額ハ減リマセヌト云フコトノタメニ、出
來テ居ルノデアリマス、英吉利ノ相續稅ハ、一年內ノ贈與ト云フモノヲ加算スルコトニナ
テ居リマス、或ハ之ヲ二年ガ宜イカ二年ガ宜イカト云フコトハ、程度問題デアリマスガ
ラ、一年デナケレバナラヌ——民法ノ遺留分ノ場合モ一年デアリマスガ、コ、モ一年ニ
シナケレバナラヌト云フ事ハ申セマセヌ、併シサウ長イ間之ヲ加ヘル事ニナルト、大キイ稅
ヲ取ラレ、同時ニ之ヲ加ヘル以上ハ、若シ代ラナイモノガアル時ハ、代ッテ納メル義務ヲ負
ハナケレバナリマセヌカラ、貰ッタル人ガウツカリシテ居ルト、エライ義務ヲ負ハナケレバナラヌト
云フコトガ起リマスカラ、之ニハ相當ノ期間ガ起ル、ソレデ一年位デ宜カラウト云フノデア
リマス、ソレカラ最後ノ御尋ネハ、約束手形デモ真正モノハ無論認メル、唯公正證書
ハ重イ制裁ノ下ニ作ルモノデアリマスガ、正シイモノト推定スル、其他ノモノハ書面ノ證
據ガアツテモナクシテモ、ソレニハ依リマセヌ、詰リ其債務ガ確カナモノデアルカ、ドウカ、確
カナモノデアラバ、引クゴマカサメニサウ云フモノヲ作ッテ居ルモノト認メラレルモノナレバ、
ソレヲ能ク正シテ、サウデナイナラバソレヲ引ク、斯ウ致スノ外ナカラウト思ヒマス

○木村格之輔君 私モ三條ニ付イテ政府委員ニ御尋ネヲ致シタイ、此一年以內ノ贈
與ト云フコトニ付イテハ規定ガ見エマスガ、若シ此法律ヲ發布シタナラバ、相續稅ヲ免カ
レムガタメニ、一年以前ニ於テ又ハ二年三年前ニ於テ賣買ヲ以テ、相續人ニ所有權ヲ
移スト云フ虞レモアル、之ハ脫稅ヲ圖ルタメニハ誠ニ易イコトデアッデ、贈與ヲスルナラバ算
入セラレケレドモ、賣買ハ禁ジテナイノデアリマスガ、一年二年以前ニ於テ、相續人
ト爲スベキ者ニ脫稅ヲ圖ルガタメニ、所有ノ財產ヲ全部賣買シタ、斯ウ云フコトガアツ
タナラバ、此相續稅ノ目的ヲ達スルコトガ出來ナイドラウト思ヒマス、其邊ニ付イテ政府ハ
ドウ云フ御考ヘデアリマスカ

○磯部四郎君 序ニ贈與ト云フコトハ、ドンナモノヲ加ヘルカト云フコトヲ……
○政府委員若槻禮次郎君 唯今木村サンカラ、賣買ノ形ヲ以テ爲シタナラバ、或ハ
相續稅ノ目的ヲ達セヌト云フヤウナコトガ起リハセヌカ、ドウカト云フ御尋ネデアリマスガ、
賣買ノ形ヲ以テ爲セバ、相續稅ノ脫稅ガ起ルカラト云フテ、賣買ヲ止メルコトハ出來
ヌト云フコトハ、之ハ申ス迄モナイコトデアリマシテ、立法上眞實ノコトデアレバ、脫稅ヲ
スル虞ガアルト云フコトデ、本當ノモノ迄モ迷惑サセルト云フ譯ニハ參リマセヌカラ、ソコ
デ茲ニハ賣買ノモノヲ加算スルト云フコトノ規定ハシテゴザイマセヌ、但シ相續稅ヲ脫スル
ガタメニナスモノモゴザイマセウケレドモ、サウデナイニシテモ、賣買ニ依テ移轉スル時ニモ、
幾ラカ稅ヲ課シテモ宜イト云フ考ヘデ、登錄稅改正案ニ於テ不動産ノ稅率ガ舉ゲテゴザ
イマス、ソレハ一方ニ戰時歲入ガ欲シイタメニ舉ゲテアリマスガ、ソレト同時ニ一方ニ相
續稅トヤハリ關聯シテ、賣買ノ場合ニ於ケル登錄稅ヲ課シテアル、其方デ大抵ノ取締ハ
付ケル積リデアリマス

○木村格之輔君 サウ致シマス、其賣買ヲ以テ所有權ヲ移轉サセルコトニ付イテハ、
規定ガナイモノトスルト、之ハ金錢ヅクノコトデアリマスガ、皆慾ノナイ人ハナイノデア
カラ、私ハ恐ラク天下ノ人舉ゲテ賣買ト云フモノヲ以テ、所有權ヲ移轉シテシマウダラウ

ト思ハレ、デ此法律ハ相續稅ヲ課セラレタ外、尙贈與讓與ト云フコトニ付イテハ、ヤハリ登錄稅ノ支配ヲ受ケルノデアリマスカラ、其區別ヲ立テテハ、政府ニ於テハ講ジテハナインノデスカ、ヤハリ此ノ相續稅ヲ課シタ外ノ増與ニ付イテモ、尙登錄稅ヲ拂ハセル、又サウ云フ虚偽ノ賣買ヲナシタモノニハ、ドウ云フ制裁ヲ加フルト云フ、立法上ノ御考ヲ持ッテ居ラレノデセウカ

○政府委員若槻禮次郎君 此ノ二十三條ヲ御覽ニナルト、不正ノ所爲ヲ以テ脱稅ヲ圖ラタモノハ稅金ノ三倍ニ相當スル罰金ニ處スルト云フコトガアリマスカ、是ガ立法上其途ヲ圖ラデアルノデス、ソレカラ此ノ贈與或ハ賣買ノ場合ノ方ハ、相續稅トハ關係ガコザイマセヌノデ、登錄稅ニ付イテハ贈與ヲ賣買ノ場合ニ於テハ、買受ケタ權利者ノ方カラ登記シテ登錄稅ヲ拂フコトハ相續財產ニ課稅スルノデスカラ、別ニナリマス

○磯部四郎君 私ハ此ノ三條ニ付イテ質問致シタイ、先刻モ伺ヒマシタガ、外國ナドニモイロ、贈與ニ付イテ區別ガアル、其區別ト此ノ法案中、ドウ云フ物ヲ以テ加算スベク、ドウ云フモノヲ贈與ノ中ニ入レルト云フ法文ガ見ヘヌヤウデスカ、例ヘバ煎餅一枚デモ加算スル部分ニ這入ルモノカ、或ハドノ位ノ金額以上ノモノヲ一年以内トシテ加算スルカ、其區別ガ必要デアラウト思ヒマス、ソレト今一ツ、此ノ三條ノ債務デアリマスガ、此ノ債務ハ既ニ相續ガ開始スレバ、直チニ其ノ債務ノ中ニ遺贈ノ如キモノモ籠ルト思ヒマス、遺言ノ效力ハ即チ遺言者ノ死亡シタトキニ、直チニ效力ヲ生ズルモノデスカラ、サウスルト此ノ債務ト云フモノ、中ニハ、如何ナルモノヲ包含セシムルカト云ヘバ、普通ノ債務並ニ遺贈ト云フ如キモノモ、債務ノ中ニ籠リハセヌカ、サウスルト贈與ノ方ハ一年前ノモノハ既往ニ遡テ、之ヲ相續財產ニ加算セラレ、死後ニ效力ヲ生ジテ債務ノ一種トナル遺贈ハ、唯持ッテ往クト云フ結果ニナラウト思ヒマスガ、是ハ何カ外ニ遺贈ノ如キハ、特ニ相續財產中ニ籠メテ、サウシテ課稅スルト云フ方法ニデモナラ居ルモノデスカ、其區別ヲ伺ヒタイ

○政府委員若槻禮次郎君 贈與ノ額ガ制限ガナイカラ、煎餅一枚デモ加ヘルカト云フコトデシタガ、制限ガゴザイマセヌカラ、極端ヲ云ヘバソコマデ往クカ分リマセヌガ、是モ程度ノ問題デ、凡ソ財產ノ一部ヲ贈與シタト云フヤウナノガ加ハリマスノデ、ソレハ事實ノ程度ニ任セル外ハナイト思ヒマス、ソレカラ遺贈ニ付イテ御尋ネハ、ソレハ廣イ意味ニ於テ申セバ、一種ノ債務ニナルデゴザイマセウ、ソレハ廣イ意味ニ於テ債務デナイトハ申シマセヌガ、民法ガ相續ヲ規定シテ、債務ト遺贈トハ區別シテ居ルヤウデアリマス、債務ノ辨濟ニ先立ッテ遺贈ノ辨濟ヲシテハナラヌトカ、債權者ハドウト云フヤウニ、債務ト遺贈ト區別シテ居リマスノデ、此ノ法律デハ其ノ邊マデ明カニシテハゴザイマセヌガ、相續稅ト立案シタ以上ハ、民法ノ相續編ト相關聯シタモノト看做サル、コトハ、特ニ附記致シマセヌデモ、サウ解釋スルコトガ出來ヤウト思ヒマスノデ、茲ニ書イテアル債務ハ、遺贈ヲ含マヌノデアリマス、殊ニ後トノ方ヘ參テ、ドノ條文デシタカ相續稅ヲ納メナイ中ニハ、遺贈ノ辨濟ヲナスコトヲ得ズト云フ規定ガ設ケテアリマスノデ、其方デ自カラ遺贈ヲ引タモノニ、相續稅ヲ掛ケルト云フコトニハナラヌト思ヒマス

○磯部四郎君 是ハ民法トノ關係デスカ、其區別ヲ明カニシテ置ケバ樂デスカ
○政府委員若槻禮次郎君 サウシテモ差支ハアリマセヌガ、民法ト併セ見ルト云フコト

ニシタラ、宜カラウト云フ考デゴザイマス

○磯部四郎君 民法ハ遺贈ト債務ト、所謂辨濟方法ノ區別ノ點ニ於テ區別ヲシテアルガ、茲ハ稅法トシテ必要ガアリハセヌカト云フ考ガアルノデス、民法ノ方ハ單ニ債務ト云フ一種ノ固リモノト、遺贈ト云フモノ、性質ニ於テ區別ヲシテ、サウシテ施行方法ヲ規定シタモノデスカラ、其必要ハ薄イヤウデスカ、稅法ノ方デハ其關係デハナクシテ、ドウ云フモノカラ稅ヲ取ルト云フコトヲ極メテ置カヌト、總テ債務ノ中ニ這入ルコトニナリハセヌカト云フ懸念ガアツタノデスカ、ソレハ後トニシテ、尙伺ヒマスガ、此ノ葬式費用デスカ、是ハドウ云フモノヲ含メセシメラル、御考デセウカ、例ヘバ坊主ニヤルモノトカ、百箇日ノ法事ノ費用マデモ、葬式費用ト云フ中ニ入ルノデアルカ、又焼場ノ費用ナド、其家々ニ依ッテ家格モ違ヒマスガ、七年忌五十回忌マデ葬式費用トシテアル家モアル、サウデスカ、ドウマデガ此ノ費用ノ中ニ入ルノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 是ハ葬式ニ要シマス直接費用ノミデ、丁度民法ノ先取特權ニ依ッテ取ルコトノ出來ル位ノモノデアリマス

○湯山壽介君 一年以内ト云フコトニ付イテ伺ヒマスガ、第二十一條ニ五百圓以上ノ價額ヲ贈與スル時分ニハ、遺產相續開始ト看做シテ、稅ヲ課スト云フコトガ規定シテアリマスガ、此ノ第二十二條ニ依ッテ相續開始ト看做シテ稅ヲ課シタ場合ト雖モ、尙第三條ノ一年以内ト云フモノニ加ヘルト云フコトニナルノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 此ノ法律ノ表デケデハ、相續開始シタモノト看做サレタモノハ、此ノ方ニハ加算シナイコトニナル積リデス

○湯山壽介君 第二十二條ニ、被相續人ガ推定家督相續人又ハ推定遺產相續人ニ贈與ヲ爲シタルトキ、其贈與ノ價格ガ五百圓以上ナルトキハ、相續開始ト看做シテ課稅スル、斯様ニ二十二條ニ於テ課稅シテ置クニモ拘ハラズ、第三條ニ至ッテ一年以内ニ贈與シタモノハ、尙其上ニ加ヘル、サウナルト、二重ニナリハセヌカト思ヒマスガ

○政府委員若槻禮次郎君 唯今申上タ如ク、此法律ニ依ッテ相續ト看做サレタモノハ、此法律ニ於テ贈與ニハ加ヘマセヌノデス

○磯部四郎君 第二條ノ始メニ「本法施行地ニ住所有スルトキハ」トアツデ、後ノ本法施行地ニ住所有セザルモノ、方ニハ、葬式費用ト云フモノハ一ツモ見ヘテ居ラヌヤウデスカ、是ハ住所有セヌモノデアルカラ、詰リ住所有スル所ニ於テ葬式スルダラウカラ、コッチニハ葬式費用ヲ入レテ置カヌデモ宜イト云フ御考デ、斯フ云フコトニナツタモノデアラウト考ヘマスガ、サリナガラ茲ニ先取特權ト云フモノガアルカラ、サウスルト此前後ノ區別ガ、判然シナイヤウデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 此ノ第二條ニ於テハ、被相續人ガ住所ヲ持ッテ居ルトキト、住所ヲ持ッテ居ラヌトキト區別致シマシテ、住所ヲ持タヌ時ハ、唯々此日本ニ在ルトコロノ動產不動産並ニ動產上ノ權利ハ、相續法ノ目的ニナラヌト云フ譯デアアル、其人ハ内國ニ財產ヲ持ッテ居デモ、其相續ノ目的ニナラヌ外國ニドレダケノ財產ガアルモ、ソレヲ見ナイト同ジク外國ニ置イテアルコロノ債務デモ見ナイト云フノデスカ

○磯部四郎君 サウスルト、斯ウ云フコトガ出テハ來マセヌカ、外國ニ住所有スルモノハ、先ヅ財產ヲ持ッタモノト見テ來タ話ナデ……

○關春茂君 此第三ノ公課ト云フモノハ、一體ドウ云フ種類デゴザイマスガ、其理由ヲ伺ヒマス

○政府委員若槻禮次郎君 假令バ土地デゴザイマスナレバ地租、家屋デゴザイマスナレバ家屋稅トカ、若クハ酒ノヤウナモノナレバ酒ノ釀石稅ガ掛カルカラ、其課稅總テ財產其物ニ掛テ居ル公價デ……

○關春茂君 ソレデハ假令バ場所ニ依ッテ其財產ヲ目安ニシテ居ル地租トカ、家屋ヲ目安トシテ各府縣デモ賦課シテ居ル、ソレヲ公課ト見做シテ加ヘル積リデアリマスガ

○政府委員若槻禮次郎君 御尋ネデゴザイマスガ、戸數割ト唱ヘルモノガ財產ニ掛ッテ居ッテモ、外國ニ於テノ戸數割ハ極メテ少ナイガ、其事ガアッデモ財產ニ掛ル方デハナイカラシテ、ソレハ其財產ニ掛ル公課デハナイノデス

○阿部德三郎君 此末項ニ取リ除ケノアリマスノハ、ドウ云フ譯デアリマスガ、永代借地權ノ……

○政府委員若槻禮次郎君 永代借地權ニ付イテハ、條約ノ關係ナドガゴザイマシテ、課稅ハ採ラレベキデモ採ラヌト云フ法律ガ出來デアリマスカラ、ヤハリ相續稅モ採ラヌ方が宜シイト云フデアリマス

○磯部四郎君 財產ニ關スル贈與ノ義務ハ……

○政府委員若槻禮次郎君 之ハ殆ド理論ノヤウナコトデゴザイマスガ、日本ニ土地ガゴザイマス、其ノ土地ヲ既ニ人ニ贈與スル筈ニナッテ、未ダ履行センデ居ルト云フ、サウ云フ場合ニ於テハ其人ノ財產デナイノデアルカラ、ソレハ……

○磯部四郎君 サウスルト、債務ノ中ニ這入ルノデアリマセヌカ

○政府委員若槻禮次郎君 前項ノコロハ債務デゴザイマスガ……

○磯部四郎君 其債務ノ中ニ贈與スルト云ッテ、未ダ履行シナイモノハ這入ルヤウデスガ

○政府委員若槻禮次郎君 第二ノ限定ハ特別擔保ノ付イタモノト、今ノ贈與ハ付イテハ居リマセヌノデ、ソコヲ特ニ擧ゲタノデアリマス

○木村格之輔君 今ノ磯部サシノ御尋ネヲシタ、財產ニ關スル贈與ノ義務ト云フノデ疑ヲ起シテ來マシタガ、サウスルト、登記法ニ依リ認メラレタ中ニ、登記ヲセヌデモ事實一年以前ニ贈與ノ約束ヲシタヤツハ、取リ除ケニナルノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 贈與ノ義務ヲ負フテ居レバ、義務ダケハ除キ、未ダ登記シテハアリマセヌガ、其財產ハ無論價值ノ中ニ數ヘマス、數ヘマスガ其財產ノ價值ダケノモノハ義務ヲ負フテ居ルモノデアッテ、差引キ結局加ヘナイノデ、同ジ結果ニナルノデス

○木村格之輔君 ソレハ殆ドナイヤウナモノデスナ

○政府委員若槻禮次郎君 ケレドモ、贈與ト云フ側デ登録稅ヲ拂ッテ往カナケレバナラヌノデス

○關春茂君 唯今ノ財產ノ公課デアリマスガ、外國ニ居ル者ノ財產ニ對スル方ニ於テ、アルコトガアルダウト考ヘマスガ、假ニアルトスレバ、ソレハヤハリ公課ト御認メニナル譯デスカ

○政府委員若槻禮次郎君 假令バ日本人ガ外國ニ居リマシテ、日本ニ土地ヲ持ッテ

居ルトシテ、サウシテ地租ヲ掛ケラレベキ其人ガ、外國ニ住ンデ居ルト云フ場合デモ……外國ニ於ケル場合デモ……

○關春茂君 私ノ御尋ネハ戸數割ト云フ場合デアリマスガ、其目安ト致シマスノハ、悉ク戸主ノ持ッテ居ルバカリデナイ

○政府委員若槻禮次郎君 戸數割ト云フノハ分リマセヌガ……

○關春茂君 サウデハナイ、目安ニ致シマス、假令バ戸主以外ノモノガ財產ヲ以テ居ルトシテ、其者ガ外國ニ居ルトシタナレバ、其財產ニ……

○政府委員若槻禮次郎君 戸主ガ日本ニ居ッテ、其家族ガ外國ニ居ッテモ、財產ハ其家族ノモノデアアル、所デ戸主ニ戸數割ガ掛ッテ居ッテ場合ニ、其家族ガ外國デ死亡シタナレバ、其家族ノ持ッテ居ッテ財產ハ、價值ノ中カラ戸主ニ掛ッテ戸別割ヲ引クカト云デスカ

○關春茂君 サウデス

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ引キマセヌ、ソレハ納稅義務ヲ負フテ居ル人ガ違フノデス、唯今御仰ノ有ルヤウナ具合ニ、戸別割ヲ標準ニ採テ居ルトコロガアレバ、其公共團體ハ課稅ノ仕方ガ不當デアアル、假ニソレガアッタシタトキニハ、サウ云フモノハ引クカト云フ御仰セナレバ、此法律デハ控除致シマセヌ

○山口達太郎君 此第三ノ財產ニ關スル贈與ノ義務デスガ、外國ニ居ル人デアリマシテ、日本國ニ土地ヲ持ッテ居ル、ソレヲ或人ニ贈與スルト云フコトヲ約束シテ於テ、未ダ其義務ヲ履行シテ居ナイ、サウ云フモノニモ施クト云フ意味デスカ

○政府委員若槻禮次郎君 サウデス

○山口達太郎君 契約ヲシタト云フモノニマデ附スト云フコトニナッテハ、少シ矛盾スルト思ヒマス

○政府委員若槻禮次郎君 ソコガ差引デ、一方デ加ヘテ一方デ引キマスカラ差引キニナッテ、ヤハリ相續ノ中ニ加ヘル、加ヘテ又引キマス、一年前ナレバ加ヘテ往キマシテ、義務ノアルダケハ引キマスカラ、結局加ヘルモノト引クモノトヲ控除セラレタモノデアリマス、之ヲ書イテ置キマセヌト、加ヘルバカリデ二重ニナルト云フコトカラ、書イテ譯デアリマス

○山口達太郎君 二重ニナリマスケレドモ、前ノ外國ノ財產ナレバ格別、日本ノ中ニアル其財產ヲモ取除クト云フコトニナッテバ、此前ノ方ト合ハヌヤウニナリハシマセヌカ、ソレト違ッタモノサヘモ加ヘタナラバ、又取除クト云フコトニナルト、變ガラウト思ヒマス

○政府委員若槻禮次郎君 是ハ詰リ一ヲ加ヘテ置テ、又一ヲ減クト同ジコトデアリマシテ、之ガアリマセヌト現在アル高ヲ見積ル時ニ、贈與ノ額ヲ加ヘルト二重ニナルカラ、斯ウ書イタノデアリマスガ、先ッ極ク叮嚀ニ書イタ譯デアリマス

○山口達太郎君 一ヲ加ヘルト仰ッシヤルケレドモ、今茲ニ一萬圓ノ財產ヲ贈與スルト云フ約束ヲシテ置イタ、約束ヲシテ置イタト云フモノデアアルト、未ダ財產ハ減ッテ居ナイ、減ッテ居ナケレバ加ヘル必要ハナイ、シテ見マスト一萬圓ハヤハリ一萬圓ノモノデアアル、既ニ一萬圓ヲ遺ルト云フ約束ヲシタカラ、サウスルト云フコトニナルト、少シ可笑シイヤウニ思ヒマス

○政府委員若槻禮次郎君 ソレデハ數デ申上ゲマセウ、丁度今數デ御尋ネガアリマシ

タカラ、ソレデ申上ゲマス、先ヅ一万圓ノ財産ガアルトシテ、其財産ヲ贈與スルト云フ契約ヲシテ、其契約ハマダ履行シナイ、ソウスルト相續シタ時ニ一万圓ノ財産ガアツテ、之ニ一万圓ヲ贈與スルト云フ其額ヲ加ヘルト二萬圓ニナル、サウスルト二重ニナルト云フノデス

○首藤陸三君 此相續稅法案ノ中ニ、生命保險ト云フヤウナ保險權ヲ受領シタル相續人ト云フノハ、ドウ云フ譯デアリマセウカ

○政府委員若槻禮次郎君 此保險契約ノ結果ニ依ツテ、保險金ヲ受ケテ居ルコトハ贈與ト認メテ居リマセヌ

○首藤陸三君 相續稅ノ限リジヤナイノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 左様デゴザイマス

○湯山壽介君 今ノ第三ノ贈與ト云フノデスガ、相續人が本法施行地ニ住所ヲ有スル場合ノ所ニハ、此贈與ノ義務ヲ控除スルコトガ書イテナクシテ、施行地以外ニ居ル者ノ贈與ノ義務ヲ引クト、前ニハ債務ニナツテ居ルガ、債務ノ中ニ此贈與ト云フモノハ、本法施行地ニ住所ヲ有スル者ト云フノガ這入ツテ居リマスカ、其關係ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員若槻禮次郎君 前ノ所デ第三ノ債務ト云フ中ニハ、丁度其贈與シタルモノ這入ツテ居リマス、此所ニハ明カニ書イテアリマセヌケレドモ、此三ノ債務ト云フ方デ、唯今私ノ申シタヤウナコトガ出來マス、然ルニ第二項ノ方デハ債務ガ限定サレテアリマスカヲ、其事ハ出來マセヌ

○湯山壽介君 第一項ノ方ニハ、所謂第三ノ贈與ノ義務ト云フモノモ籠ツテ居リマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 籠ツテ居リマス

○磯部四郎君 此二ノ問題ハ、先刻カラ出マセナダガ、是ハドウ云フ譯デアリマセウカ此留置權、特別ノ先取特權、質權、抵當權ト云フモノヲ以テ擔保セラル、債務ハ控除スル、其他ニマダサウ云フ特別ノ擔保ノイ債務ト云フモノハ澤山アル、サウシテ外國ニ居ルモノハ通ジテ普通債務デ、ドンク日本内地ニアル動産ナリ不動産ナリニ向ツテ差押ヘナリラスルト云フ、所謂確實ニ認メ得ベキモノガ他ニアツタラ、ソレハソレニ拘ラズ稅ヲ取ルト云フ趣意ガラウト思ヒマス、チト意見ニ屬スルカモ知レマセヌガ、ソレデハ少シ可哀想デアルト思ヒマス

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ權利ノ側ニ於テモ、日本ニアル權利ノ外ハ勘定シナイ、如何ニ外國ニ財産ヲ有シテ居テモ、ソレハ一切見ナイ、唯日本ニアルモノ、ミヲ目的トスル、斯ウ云フデアリマスカラ、義務モコッチニ在ルモノ、上ニ在ル義務ハ仕方ガナイケレドモ、サウデナイモノハ外國デ如何ニ義務ガアツテモ、サウ云フノハ見ナイノデス、兩方トモデス

○磯部四郎君 序ニ伺ヒマスガ、永代借地ト云フノハ外國人デナケレバ無イノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 左様デゴザイマス

○委員長立川雲平君 三條ハ御質問ガ了ツタヤウデスカラ、三條ハ質問ヲ終結シテ第四條ニ移リマス

○吉植庄一郎君 政府委員ニ伺ヒマスガ土地ニ付テハ賃貸價格ノ二十倍、建物ニ付

テハ其ノ十倍ヲ以テ其ノ價格トス」トアリマスガ、此割出ハ何カ標準ガアツテシタコトデアリマスカ

○湯山壽介君 私モ附ケ加ヘテ伺ツテ置キタイト思ヒマスガ、此賃貸價格ト云フノハ、俗ニ謂フ地所デ申シマス小作料ト云フモノニナルノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 耕作地デアリマスレバ、此小作料ノ如キデアリマス、尙賃貸價格ノ定義ハ、此末項ニ斯ウ云フ場合ニハ斯ウスルト云フコトガ書イデアリマス、ソレカラ二十倍十倍何ガ標準カト云フ御尋ネハ、是ハ土地ハ凡ソ資本ノ百分ノ五位ニ廻リ、建物ハ凡ソ建物ノ一割位ニ廻リ、尙未從前ノ立法ニ於テ、ドコカニサウ云フ類例ノモノガアルカト云フコトデアリマスレバ、營業稅法ガヤハリ土地ノ價ヲ見積ル時ニハ、賃貸價格ノ二十倍、ソレカラ建物ノ價ヲ見積ル時ニハ、其十倍ト云フコトニナツテ居リマス、ソレト例ヲ同ジウシテ居リマス

○湯山壽介君 此賃貸價格ガ即チ此末項ニ規定シテアル所ニ依ルト「貸主カ公課、修繕費、保險料、其ノ他土地又ハ建物ノ維持ニ必要ナル經費ヲ負擔スル條件ヲ以テ之ヲ賃貸スル場合ニ於テ貸主ノ收得スベキ金額ヲ謂フ」斯ウ云ヒマスツト云フ、地所デ申シマスレバ小作料トナル、小作料ト云フモノ、中カラ凡テノ公課其他ヲ減クトスルト、假リニ一反歩ニ付イテ、五圓ノ賃貸料ガアルトシテ、ソレニ對シテ二十倍ト云フ、丁度五朱ノ利ニナルト云フ計算アル、其内カラ公課ヲ減クトカ、修繕費ヲ減クトカスルト、五朱ノ利デナクシテ大變ニ違ヒマス、是ハドウ云フ關係デスカ

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ斯ウ云フヤウニナルデアリマス、貸主ガ減クトカ何トカ云フ問題デナクシテ、契約ノ上ニ於テ小作料ナラ小作料ヲ取ル、其代リ地租ハ自分ガ拂フ、斯ウ云フ約束デ賃シテ置イテ、其場合ニ取ル小作料デス、若シ約束ガ地租デケハ自分ガ拂フケレドモ、土地ノ修繕費ハ御前ガ拂ヘト云フ云ヒ方ヲシテ置イテ小作料ナラバ、ソレハ少ナイダラウト思ヒマス、何トナレバ維持費ヲ小作人が負擔シナケレバナリマセヌガ、所ガ是ハサウデナイ、維持費モ公課モ皆地主ガ負擔スルト云フ條件ニ於テ、小作ヲサシタ場合ニ取ルノデス、ソレハ例ヘバ耕地ニ付イテ一例ヲ舉ゲマスレバサウナルノデス

○湯山壽介君 サウナルト云フト、結局資本ニ對シテ五朱ノ利ニ當ルモノハ、賃貸價格トシテ見ル、サウスルト假リニ其地所ノ價格ガ千圓デアルト云フト、五十圓ト云フモノハ其地主ガ取ル、サウスルトソレハ五朱ニナルケレドモ、其五十圓ノ内カラ分課トカ、其他凡テノ費用ヲ減クト、或ハ二朱若クハ三朱ニナル、果シテサウ云フ計算デスカ

○政府委員若槻禮次郎君 或ハサウナリマセウ、五分ノ内カラ更ニ公課ヲ拂フト云フコトニ見テアル、ソレハ確カデス

○磯部四郎君 是ハ始終人民ノ負擔ガ多クナツテ政府ノ所得ガ大變多クナル傾キニナルカラ、成ルタケ差控ヘテ居ル考デスガ、併シ聽カナケレバ解ラヌコトハ仕方ガ無イ、四條中ニアルトコロヲ見ルト、ソレク土地ニ付イテハ云々、永小作權ニ付イテハ云々、地上權ニ付イテハ云々ト云フ風ニナツテ居ルガ、何時デモ問題ノ生ズル入會權、是ハ共有權ノ性質ノモノガアル、是ハ所有財產ト見テ宜カラウガ、其内地域ニ屬スル性質ノ入會權ト云フモノガアル、唯通行權ト云フヤウナモノハ、控除セラル、考デ載ツテ居ラヌデゴザイマセ

ウガ、地域ノ性質ノモノニ付イテ何等ノ規定ガ無イノデアルガ、共有ノ性質ヲ有スル地域モ亦共有ノ性質ヲ有スル入會權モ、共ニ相續稅ノ課稅セヌト云フノデゴザイマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 第二條ニ於テ、財產權ハ總テ本法施行地ニアル以上ハ課稅スルコトニナツテ地域權等モヤハリ財產權ニ數ヘラル、價格ニナルノデ、唯計算ヲ示シテナイノハ、茲ニ示シテアルヤウナモノハ、立法上限定シタ方ガ却テ公平ニナル、限定セヌト甲ノ人ニハ大變高ク見積リ、乙ノ人ニハ低ク見積ルコトガ起テハナラヌカラ、ソレデ凡ソ立法上見積ヲ立テル、見當ヲ付ケルタメ茲ニ舉ゲタノデ、ソレカラ地役權ノ如キハ通行權ト云フ僅カノモノナレバ、入會權ノ中ニ共有ノヤウナモノガアレバ、同ジ入會權デモ大變其間ニ不同ガアラウト思フ、ソレヲ立法上確定スルト事實ニ適合セヌモノガ起ラウト思フ、サウ云フモノハ舉テ居リマセヌ

○湯山壽介君 山林ノ賃貸價格ト云フハ、ドウ云フモノヲ見積リマスカ
○政府委員若槻禮次郎君 山林ヲ増殖シテ五十年ナラ五十年ニ一回宛伐木スル、或ハソレヲ賃借シテ遣テ居ルモノト云フ、自ラ其地方ノ諸般ノ狀況カラシテ、賃貸價格ハ推定ヲ下サル、デアラウ、ヤハリ耕地ノ賃貸價格ノ見積リガ出來ル如ク、山林モ亦同ジコトデアリマスカ

○湯山壽介君 山林ヲ賃貸價格ニスルト、現在何万圓ノ木ガアツテ直ニソレヲ賣レルノデアル、ソレデモ一町何程ト云フ賃貸價格ヲ以テ見積ルコトニナルカ、若クハ此山林ニハ何萬圓ノ木カ生ヘテ居ルカラ、相續財產トシテ價格ヲ見積ルカ土地ナレバドノ位ノ賃貸價格デアルト云フコトヲ見積ルコトモ出來ルガ、山林ハドウ云フ關係ニナリマスカ、伺ッテ置キタイ

○政府委員若槻禮次郎君 樹木ノ成長シタ時ト裸デアルトハ違フト思フガ、ソレハドウ見ルカト云フコトデスカ

○湯山壽介君 サウデス

○政府委員若槻禮次郎君 五十年ナラ五十年、七十年ナラ七十年、殖林シテ儲ケル見込ヲ借リテ、殖林スルノハ自然賃貸價格モ定マリマスカ、裸トカ或ハ木ガ在ルトカ云フ問題ニナルト差ガアルガ、賃貸價格ニ至ッテハ裸トカ樹木ノ年齢ニ依ッテ違ハナイ、均シタ所カラ出マス

○湯山壽介君 サウスルト、木ノ立ッテ居ルノヲ相續スル人ハ、大變利益ヲ得ル結果ニナル、相續シテ翌年ニモ何万圓ニ賣レル木ガ在ルト、賣ッタ時分ハ是ハ貨幣ニナツテ相續財產ノ中ニ課稅サレルノデアルガ、賣ラズニ其儘在ルタメニ、賃貸價格五十年ナラ五十年ト云フ標準シタモノデ課稅サレルトナルト、山林ニ付イテハ非常ニ不權衡ナモノデアルヤウニ思フ、其邊ノ區域ノ御考ハドウデス

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ事實相續ヲ開始セラレタル時ノ如何ニ依ッテハ、利益ノ違ヒガゴザイマセウガ、ソレハ耕地ト雖モ植付ヲセヌ中ト、秋ノ稔タ時ト利益ガ違ウ、ソレハ仕方ガナカラウ

○木村格之輔君 私モ其點ニ付イテ聽キタイ、ソウスルト山林ハ例ヘバ十萬圓ノ價格ノアル立木ヲ相續シテモ、ソレニハ相續稅ヲ課サナイト云フ精神デスカ

○政府委員若槻禮次郎君 唯今申上ゲタヤウニ、均シタ所デ行キマスカラ、土地ノ賃

貸價格ト云フ平均デ餘リマスカラ、差支アリマセヌ

○木村格之輔君 要スルニ立木ノ相續ニ付イテハ相續稅ヲ課サナイ、唯土地ノ賃貸價格ヲ計算シテ行ク、斯ウ云フコトニ歸著シマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 サウ御尋ネニナルト、ドウ御答ヲシテ宜イカ知リマセヌガ、山林ハ立木ヲ見ナイ唯土地ハ裸ノモノゴトシテヤルカト云フ問デアルガ、耕地ニシテカラガ物ヲ得ラレルカラ價ガアル、山林モ物ヲ得ラレルカラ價ガアル、其價ヲ出セバ從テ均シタ所ニ於テ、物ノ價ガ得ラレルモノデアリマスカ

○吉植庄一郎君 立木ノ財產ニハ課稅ヲ認メナイト云フノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君 立木ト土地所有者ト違ウ場合ト、同一ノ人ガ使用シテ居ル場合ト平均ガ出マスカラ、此平均ヲ加ヘマスカ

○委員長立川雲平君 第四條ハモウ御質問ガ無イヤウデゴザイマスカラ、第五條ニ移リマセウ

○磯部四郎君 第五條ハ大變御尤ナ條文ノヤウデアリマスカ、一項ニ付イテハ別段議論スルコトモナイガ、既ニ此條件附權利、存續期間ノ不確定ナル權利又ハ訴訟中ノ權利ニ付テハ、政府ノ認ムル所ニ依リ、其ノ價格ヲ評定ス」斯ウ云フモノガ出來タ以上ハ、是ハ意見ニ屬シマスカラ、唯今自分ノ意志ヲ固メルタメニ、分ラヌヤウナ地域トカ入會權トカ云フヤウナ性質ノモノヲ、モウ少シ入レテハドウデセウ

○政府委員若槻禮次郎君 ソレハ斯ウナリマスカ、四條ニ「相續財產ノ價格ハ相續開始ノ時ノ價格ニ依ル」トアツテ、後二十三條ニ「課稅價格ハ政府之ヲ決定ス」ト云フ條文ガゴザイマスカラ、其兩條相俟ッテ其事ガ出來ルト思ヒマスカ

○磯部四郎君 ソレカラモウ一ツ續イテ願ヒタイノハ、公正證書ヲ以テ證明スルモノ、外ト、斯ウ明カニゴザイマスカラ、是ハ先程公正證書アルカラ、嘘ハナカラウト云フ御考カラ出タノデアリマセウガ——私共モサウ考ヘマスカ、所ガ日本ノ公正證書ハ隨分頼ミ少イモノデアリマスカ、若シ是ガアルトスレバ、確定期日ノ這入ッテ……確定證書ヲ入レタモノ云々トスルト、サウスルト公正吏、執達吏、アレ等モ其中ニ入レルト云フ御考ヘデアツタノデアリマセウカ、何かソレニ付イテ議論ガアリマセヌデシタカ

○政府委員若槻禮次郎君 確定日附ノモノハ入レナカッタ、ソレハ入レマセヌデモ、確定日附デ成テアル證書デアリマスカラ、即チ政府ハ確實ノモノト認ムルコトニナリマセウ、ソコマデ詳シク書イテゴザイマセヌケレドモ、自ラサウナルト思ヒマスカ

○阿部德三郎君 チョット政府委員ニ伺ヒマスカ、公正證書ノ作ッタモノハ確實デアルト云フ御認メデアルカ、サテ磯部サンノ仰シヤル通、日本ノ公正證書ハアテナラヌ、ソレデ虚偽ノ債務ヲ作ッタモノ、現實ニ現ハレテ來タ場合ハ、如何デアリマスカ

○政府委員若槻禮次郎君 虚偽ノ債務ヲ作リマシタ時ハ、免ニ角此法律制裁ヲ規定シデアリマスカ、虚偽ト云フコトニナリマスカ、公證人ヲ惡イモノトスルコトニナルカラ、ヤハリ斯ウ云フコトヲ設定シテ置カナケレバナラヌ、國ガ法律ヲ立テ公證規則ヲ立ッテ、是ナラ確實カダト云ッテ居ルモノヲ、他ノ證書デ公正證書ハ不確實カダト云フコトハ出來ナイ、是ハ立法上仕方ガナイト思ヒマスカ

○磯部四郎君 賣買ヲスル、直ク取引ヲシタト書イタトコロガ、實際ハ登記ガ濟ンデモ

ヤハリ金圓ノ授受ノナイト云フコトハアルカラ、ソレデスウ云フ意見が出ルノデアリマセウガ、不正ノ行爲ニ出デタモノト見做シタ時ニ、裁判ガ何カシテ無効ニナレバ、無論確定ノ檢定デナイノデアリマセウナ

○政府委員若槻禮次郎君 無論其積リデアリマス

○木村格之輔君 是ハ政府ガ餘程困難ナトコロデアリマセウガ、第五條ニ訴訟中ノ權利ニ付イテ云フコトガアル、是ハ一ノ例ヲ舉ゲテ御説明ヲ願ヒタイ、一體物件ト云フモノガ名前ガナイト云フコトハナイ、訴訟中ノモノト雖モ名前ガアルカラ、其物件ヲ爭フノダ、名前ガアルニモ拘ラズ、或ハ名前ノナイ人ニ政府ガ認メルカモ知レマセヌ、ドウ云フノデアリマセウカ

○政府委員若槻禮次郎君 訴訟中ノ權利ト云フノハ、權利ニ付イテ當事者間ノ爭ガアル、例ヘバ一枚ノ債權ガアッタト云フモ、サウニ云フ義務ハナイト云フ時ニ、若シ後ニ負ケルト相續稅ヲ大變取ラレルコトニナル爭ガアッテ勝チサウデアリマスレバ宜イガ、負ケサウデアリマスレバ、幾ラカ價ガ……

○木村格之輔君 ソレハ困難ダラウト思ヒマス、モウ一ツ公正證書ト云フノヲ以テ證明スル場合ニ限テ居ルヤウデスガ、日本ノ法律ニ依ッテ見マス、登記ヲ受ケタト云フ地所書入證文ノ如キ、未ダ公正證書ト見テ居ラヌノデアリマス、地所抵當證書ハドウナッテ居リマス、公正證書ト單ニスルト這入テ居ラヌノデアリマスガ

○政府委員若槻禮次郎君 土地ノ抵當權ナルト、債務自體ニ付イテ公正證書ノアル場合モ、ナイ場合モアル

○木村格之輔君 公正證書ト見テ宜シウゴザイマセウカ

○政府委員若槻禮次郎君 公正證書デナイ場合モ、アル場合モアル

○木村格之輔君 登記マデシテアルト、勢ヒ確カデアリマセウカラ、ソレハ確實ナモノト認メマセウケレドモ……

○北村左吉君 チョット政府委員ニ御尋ネシタミノデアリマスガ、此訴訟中ノハ猶豫スルト云フ方法ヲ設ケラヌデアリマス、ドウデアリマス

○政府委員若槻禮次郎君 詰リ此條件附權利、存續期間ノ不確定ナル權利ト、ソレト同ジコトデアリマス、是等ノ條件ノ成就スルマデ猶豫スルノデアリマスガ、サウスルト何時迄モ片ガ付キマセヌカラ、ソレデ價格ヲ評定スルノデアリマス

○山口達太郎君 今ノ公正證書ノ外ノデス、約束手形デアリマスルトカ、或ハ小切手引出デ銀行カラ借越ニナッダノハ、政府デ御認定ニ止リマス、或ハ約束手形ハ債務デアリマス

○政府委員若槻禮次郎君 ヤハリ總テ確實ト認メルト云フ方デ往キマス、證書ノミデアリマセヌ、證書ガナクテモ確實ノ債權ト認メマス、確カナモノハ總テ政府デハ認メマス

○委員長立川雲平君 第五條質問終リマシタ、第六條ニ移リマス

○吉植庄一郎君 政府委員ニ質問シマスガ「家督相續ニ在リテハ千圓、遺產相續ニ在リテハ五百圓」トアル、是ハ何レ何等カノ標準ニ據ッタコトデアリマセウガ、全國デ此項ニ當テ候マル戸數ハ、ドノ位アル見込デス

○政府委員若槻禮次郎君 是ニ當リマスモノハ、實地正確ナル數ハ、今日ハ我國ノ

統計デハ到底分リマセヌ、ソレデ見込デゴザイマス、見込ハ參考書ヲ差上ゲデアリマス通、千圓以上ノ財産所有者ハ百八十七万六千八百四十一人、五百圓以上ノ財産ヲ有ッテ居ル家族ハ十三万七千九百五十八人位アル、其以外ノモノハ千圓以下並ニ五百圓以下ト、斯ウ勘定致シマシタ、此數ハナルベク事實ニ近イヤウニ調ベマシテ見込ヲ立タノデ、是ハ見込デアリマスカラ、丁度實地ニ就イテ調ベラシタト云ヒ兼ネマス

○磯部四郎君 是ハ少シク意見ニ屬シマスカト考ヘマスガ、チョット伺ッテ置キマス、是ハ何カ御標準ガアルノデアリマセウガ、日本ノ家督相續ハ錢ヲ貰ッタヤウナ心持ガシマス、親ノ遺シタ財産トカ、子供トカ、總テ與ヘナケレバナラヌト云フノハ、ドウデアリマセウカ、千圓ヤ二千圓ノコロデハ、幾下相續人ノ負フ義務ガ多クテ、得ル所ハ將來ニ殆ドナイデアラウ、千圓位ノ家産ノ遺シタコロデハ、得ル所ガナイヤウニ私ハ考ヘテ居リマス、然ルニ所謂イロノモノヲ公證シタカラ千圓ハ取テ宜イト云フ御考ガ出タノデアリマセウガ、是レハ何カ御考ヘモアッタデアリマセウカ、此位ナラ宜カラウト云フヤウナトコロデ、斯ウ極タモノデアリマス、チョット御洩ラシ下サルト、參考ニナルダラウト思ヒマス

○政府委員若槻禮次郎君 家督相續人ニ付イテ相續致シマシタモノハ、家族ヲ扶養スル義務ガアルノハ無論デアリマスガ、併シ千圓ノ財産ヲ相續シマシタモノハ、此稅率デ往クト、ドノ位ニナルカト云フト、嫡出子ハ十二圓納メル、千圓ノ財産ヲ繼イダガ十二圓ノ税金ヲ納メル位デハ、家族ノ扶養ノ義務ヲ負フテ居ルニモ拘ハラズ、エライ稅ヲ取ラレルト云フ程激シイコトデハナカラウト云フ、詰リ程度ノ問題デアリマス

○湯山壽介君 此標準デ往クト、同一ノ理窟アルニ拘ハラズ、第六條デハ家督相續ナラバ千圓、遺產相續ナレバ五百圓ト、此等差ヲ立ツタノハ、ドウ云フ理由デアリマス

○政府委員若槻禮次郎君 此家督相續ト云フノハ、詰リ戸主ガナクナッダ後、若クハ隱居シマシタ後ノ相續デ、之ハ唯今磯部君ノ仰セノ如ク、家族ヲ扶養スル義務ヲ帶バナケレバナラヌ、ソレデ遺產相續ト云フノハ相續シタノミデ、別ニ何ノ義務モ帶ビヌノデアリマス、ソレデ前者ノハ餘計ニナッテ居リマス

○委員長立川雲平君 第六條ハ質問ヲ終リマシタカラ、第七條ニ移リマス——第七條ハ御質問ガゴザイマセヌ、直チニ第八條ニ移リマス

○清水隆徳君 チョット伺ヒマスガ、此八條ノ課稅價格ノ中ノ歩合ヲ増シテ往クノハ詰リ百萬圓ノ程度ニ至ッテ止メルコトニナッテ居ルガ、此ノ參考書ニ依ッテ見ルト、二十四年ノ調ベデハ百萬圓以上持ッテ居ル者ガ五十餘人位アルコトニ、參考書ニハ出テ居リマスガ、現ニ此百萬圓以上持ッテ居ル者ガ、夫程多數アルノニ、ソレニ向ッテ百萬圓ト云フコトニ程度ヲ止メルノハ、ドウ云フ事實デ御定メニナッタノデアルカ、其邊ノ御考ヘヲ伺イタイ

○政府委員若槻禮次郎君 此何万圓以上ガ何人アルト云フ計算ハ、先刻申シマシタ如ク、日本デハ立チ兼ネマスノデ、事實一人宛ニ就イテ調ベタラ出來ルカ知レマセヌガ到底ヤッテ見タトコロデ行ハレマセヌカラ、五十八人アルト云フノハ、此位アラウト云フ見込デアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス、例ヘバ見込ニシタトコロガ、現ニソレデケアルノニ、此處デ止メタノハドウカト云フ御尋ネハ、凡ソ累進稅ヲ或所マデ上サヌト極度ニ及ボストキハ、

總て財産ヲ取ツテ仕舞ウト云フ結果ヲ生ズルコトニナル、ソレデソレナラ何處等邊マデ往ツテ宜イカト云フモノ、程度問題デアリマスカラ、先ヅ百萬圓位ナラ相當チヤアルマイカ、總體ノ稅率方カラ云フト、ドノ位ニナルカト云フト、丁度家督相續ノ嫡出子ト云フモノハ、相續致シマシタ場合ニハ百分ノ八位ニナッテ居リマスガ、ソレ位ニ止メタ方ガ穩當デアラウ、餘リ相續稅ナドヲ累進タ々多ク取ルト、遂ニハ人ノ貯蓄心ヲ害スルコトニナリマスカラ、大抵此位テ止メタ方ガ宜カラウト云フ見計ヒ定メマシタ

○山口達太郎君　チヨット質問致シマスガ、此稅率五千圓以下ノ金額カラ、段々上セテ往キマスノハ、五千圓マデハ十二ニスル、六千圓ヲ持ツタモノデアルト五千圓ニ對シテ十二ヲ掛ケ、千圓ニハ十五ヲ掛ケル、ソウスルト六千圓ヲ持ツタモノハ七十五圓ト云フ計算ニナリマスガ、サウデゴザイマスガ、或ハ六千圓ニ十二ヲ乘スルノデゴザイマスガ

○政府委員若槻禮次郎君　前ニ御述ニナッタ通、六千圓アルモノニハ初メ五千圓ニ十二ヲ掛ケテ六千圓、次ニ千圓ニ十五ヲ掛ケテ合セテ七十五圓ニナル、九十圓ニナルノデハゴザイマセヌ

○磯部四郎君　外國ノ法律ニ依リ開始シタル相續ニ關シテハ、遺產相續ニ關スル稅率ヲ適用ストアリマス、此法ノ方デハ永代借地權ノコロヲ見ルト、大變弱イヤウニ見エテ居リマスルシ、此ノ方ハ大變強硬ノヤウデアリマスガ、之ハ所謂相續權ハ人ニ屬イテ居ル問題デ、外國ノ法律ハ此財產ニ限ッテ支配スルト云フ問題モアリマスガ、之ハ國際上別段差支アリマセヌカ、ソレガ一ツ、ソレカラ末項ノ相續人二人以上アル場合ニ於テハ、無論ノコトデアリマセウガ、此時ニ稅率ノ異ナルト云フノハ、庶子ト……末項ハ宜シウゴザイマス、此外國ノ法律ノコロヲチヨット御説明願ヒタイ

○政府委員若槻禮次郎君　外國人ノ日本ニ於テ相續ヲ開始シタル場合ニ、相續稅ヲ課スルコトハ別段差支ナイト思ヒマス、永代借地權ヲ除イタニモ拘ラズ、ヤルカト云フ御説デアリマスガ、永代借地權ニ付イテハ、特ニ條約上ノ關係ガアッテ、登錄稅ヲ除クコトニシデアリマス

○山口達太郎君　唯今テ伺ヒマシタコトハ、計算ガ御分リニナリマスガ、百萬圓ニ對シテ幾ラ、五十萬圓ニ對シテ幾ラト云フコトハ、御算出ニナッテ居リマスガ

○政府委員若槻禮次郎君　ゴザイマス、百萬圓デ千分ノ百二十ト云フコトニナル、五十萬ノトコロデ千分ノ八十五デゴザイマス

○阿部德三郎君　チヨット御尋ネ致シマスガ、稅率ヲ相續人ニ依ッテ斯ウ區別シナケレバナラヌト云フ必要ガアリマスガ

○政府委員若槻禮次郎君　相續ニ對シテ稅ヲ取リマス場合ニ於テハ、之ヲ受ル人、被相續人ニ對シテノ相續者カラ相續稅ヲ取ル上ニ於テハ、幾ラカ親疎ヲ判斷スル區別ヲ立タ方ガ相當デアルト思ヒマス、ソレナシヤルト云フコトハ、親疎ヲ問ハズト云フコトニナリマスカラ、相續稅ヲ新タニ定メルナラ、適當ナ方法デハナイカト思ッテ、區別致シマシタ

○關春茂君　末項ノ相續人二人以上アル場合ト云フコトハ、種類ガ澤山アッテ場合ヲ云フノデアリマスガ

○政府委員若槻禮次郎君　是ハ稅率ノ設ケ方ヲ御覽ニナリマス「相續人カ被相續人ノ家族タル直系卑屬ナルトキ」ト書デアッテ、其ノ所ニ嫡出子ト庶子、私生子ガ別ニ

ナッテ居リマス、ソコデ遺產相續ノ場合ニ、長男ガ嫡出子デ次男ガ庶子ト云フコトガナイトモ限リマセヌ、其場合ニドノ稅ヲ適用スルカト云フ疑ガ起リマスカラ、其場合ニ廉イ稅ヲ適用スルト云フノデス

○關春茂君　サウスルト、種類ニ依ッテ別ツ譯デスカ、嫡出子ト云フト庶子トアル場合ニハ、ドチヲノ種類カト云フコトヲ見デヤルノデスカ

○政府委員若槻禮次郎君　左様デス

○委員長立川雲平君　第八條ハ終リマシタヤウデゴザイマスカラ、丁度十二時デモアリマスシ、今日ハ質問ハ是デ止メテ散會スルコトニ致シマス

午前十一時五十二分散會

明治三十七年十二月七日印刷

明治三十七年十二月八日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局